

YMCA NEWS

神戸青年 No.605
2010.11.12 November
December

発行所 日本YMCA同盟 東京都新宿区本塩町7
THE YMCA神戸版 発行人/水野 雄二 編集人/坂本 庸秀
神戸YMCA 〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-15
TEL.078-241-7201 FAX.078-241-7479
URL http://www.kobeymca.or.jp 印刷/わかばやし印刷



かけがえのないいのちと平和 ～ YMCA国際協力募金～

神戸YMCA 年間聖句
主を待ち望め。雄々しくあれ、
心を強くせよ。(詩編27編14節)

今年も秋から冬にかけてYMCA国際協力募金強化月間が始まりました。YMCA国際協力募金は、世界の国と地域にひろがるYMCAのネットワークを通じて、すべての人びとが国・民族・宗教のちがいを認め合い、平和にいきいきと暮らすことができる世界をつくりだすための国際協力・国際奉仕活動に用いられています。

世界YMCA同盟のマークに描かれた聖句「すべての人を一つにしてください(ヨハネによる福音書17章21節)」、この言葉が私たちYMCA運動の基礎にあります。YMCAは国や人種の違いを超え、世界125の国と地域で約4500万人が活動しています。私たちは互いに理解し、大切にし合うなかで調和が生まれてくる社会を目指しています。

神戸YMCAは、2011年に創立125周年を迎えます。これまでの歩みの中で、私たちが取り巻く環境が徐々に変化し、幾度も困難に強いられました。私たちが、どのような使命を変え、多くの活動を通して社会と向き合ってきたのか。とりわけ「子どもと若者のいのちが光り輝くように」という願いのもと「人を育てる(いのちを育む)」活動を行っています。

紛争など、今もなお困難な生活を強いられている人がいます。そこで暮らす人びととともに活動するYMCAではひとりひとりのいのちが光り輝くように、それぞれの地域での活動に取り組みしていきます。私たちが一人ひとりが互いに一つになるために、すべての人びとがいきいきと暮らすことができるように協力し支えあう社会を創ります。

2010年3月 タイ・メーホンソン県に、障がいをもつ子どもたちのための学習室が建設されました。

国際/国内の災害緊急支援
アジアの農村支援
アフガン・パレスチナ
難民支援
海外からの日本語学習者支援
エイズ・プロジェクト
国際分野の指導者育成

2010年1月12日(現地時間)にハイチ共和国で発生した地震は23万人の命を奪い、多くの方が家、財産、職業を失いました。ハイチYMCAは物資配給や仮設住居でのレクリエーション活動などを進めています。日本のYMCAは支援募金を送金すると共に、神戸市社会福祉協議会を通して寄せられた神戸の子どもたちの絵と募金を世界YMCA大会(7月、香港)にて手渡しました。これらの支援に感謝を述べたいとの願いが代表の招へいにつながり、ハイチYMCAから4名の中学生と総主事が10月7日神戸に到着しました。同14日までの滞在中、神戸市長と面会、神戸市社会福祉協議会に感謝の報告、神戸YMCA余島キャンプに参加、神戸市立中央小学校と京都YMCAを訪問しました。



【YMCAセミナー】
セミナーを通してつながる喜びを感じる1日です。世の中の、隣人の生きづらさや痛みを共に考え、感じながらも、共感し、みんなの心がホッとできるセミナーです。
・日時:2010年11月27日(土) 14:00~16:30
・会場:賀川記念館4Fホール(神戸市中央区吾妻通5-2-20)
・参加費:無料(献金にご協力ください。)
・主催:神戸YMCAミッション委員会
・協力:賀川記念館 天国カフェ

【神戸市民クリスマス】
神戸市のキリスト教諸教会が力を合わせて、神戸市民と共にクリスマスを楽しみます。ご家族、友人お誘い合わせの上ぜひご参加ください。
・日時:2010年12月17日(金)
・会場:日本聖公会神戸聖ミカエル教会(県庁西隣り)
・内容:キャロリング(北野、元町) 子どもプログラム(スライドしばい、キャンドルアート他) ほっとタイム、祈りと祝福のとき(クリスマスメッセージ・合唱など)
・主催:神戸市民クリスマス委員会(神戸YMCA内)

【わいわいフォーラム】
~神戸YMCA創立125周年記念行事キックオフ~
・日時:2011年1月8日(土) 13:00~18:00(予定)
・会場:神戸YMCA
・主催:神戸YMCA・ワイズメンズクラブ六甲部
・企画:神戸YMCAユース委員会



「世界YMCA大会」4年に一度行われる。今年初の参加者1000人以上の集まり。神戸YMCAもその一員として参加し、初めから積極的に活動する。世界は一つ、平和を築く。私たちが暮らす世界は、互いに支えあっている。この思いを、活動を通して伝えたい。神戸YMCAは、国や人種の違いを超え、世界125の国と地域で約4500万人が活動している。私たちは互いに理解し、大切にし合うなかで調和が生まれてくる社会を目指しています。

ソナタ 奏鳴曲 No.45



総理事 水野雄二

就活、“無い内定”の秋...

神戸YMCAの専門学校... 就職難の秋風が吹いて、例年になく厳しい求人状況に心を痛めています。

学生の中では内定を得ただけで英雄扱いはされたり、「無い内定」(内々定?)と云って内定が全く取れない状況を表す俗語が流行ったり、どちらにしても就職という人生のエポックが人間を追い込む大きなストレスになっています。

私は1976(昭和51)年に、ある会社に就職し(神戸YMCAには1978年に入社) その前年に「就活」をしていましたが、その頃は1973年のオイルショックの影響で人気No.1の日本航空が採用中止を発表したのに続いて、多くの企業が相次いで採用を手控えた就職難の時代でした。

その1975年にヒットした歌は「なごり雪」で「車を待つ君の横で僕は時計を気にしてる...」も、1976年にヒットした「青春時代」の「卒業までの半年で答えを出せと言うけれど...」も、長く自由な青春時代と決別し、悲壮な決意で人生の次のステップを踏もうとする「就職」への哀歌であったかもしれません。

第14回ハンドベル世界大会

実行委員長の重責を果たして

阿部 望

今年、8月3日から7日迄、大阪国際会議場「グランキューブ大阪」で、第14回インターナショナルハンドベル世界大会が開催され、1100名余りのハンドベル愛好家達が集いました。

大会終了直後、希望者を連れて広島ツアーを行いました。原爆ドームの直ぐ前での演奏で、たまらない暑さでしたが、開会にあたって、聴衆が居ると思っ

実行委員長として、様々な問題に直面し、苦しいことも多々ありましたが、大成功であったこと、そして、無事にこの任を果たすことが出来たことは、神様の祝福無くしてはあり得ません。

勿論、1908年に創立し、関西ハンドベル界を牽引して来た「神戸YMCAベルクワイアー」も参加し、同じく神戸YMCAに属する「デイトン・リンガーズ」も参加し、インターナショナルハンドベル世界大会の集大成として、5日間の研修の集大成として、この会期中に聴いた最も胸打たれた素晴らしい演奏であったと多くの讃辞を頂きました。

1983年、日本とアメリカの間でハンドベル世界大会を開催してはどうかと云う話が交わされ、1984年に、第1回世界大会がアメリカで開催。第2回は、御殿場のYMCAの施設で開催されたのです。

1986年の、神戸YMCA 100周年記念ハンドベルコンサートを機に、日本ハンドベル連盟関西支部が誕生し、大きく発展していることも感謝すべきことです。



9月25日(土)ユースプラザKOBEBEASTにて「ユープラ親子でわくわくフェスティバル」開催。神戸市、企画運営:ユースプラザKOBEBEAST(主催)が主催されました。

次世代を担う神戸の若者「元気発信・活動支援プロジェクト」セロ歳からの知育・食育・体育。ユープラ親子でわくわくフェスティバル開催。

私が初めてホストファミリーになったのは高校2年の夏でした。その時は同年代のアメリカの女の子を受け入れた。次にホストをしたのは大学1年の生です。その時に、リジョアンを受け入れました。

私が初めてホストファミリーになったのは高校2年の夏でした。その時は同年代のアメリカの女の子を受け入れた。次にホストをしたのは大学1年の生です。その時に、リジョアンを受け入れました。

シリーズ「くさくさいのまど」神戸YMCA「海外受入プログラム」で、ホストファミリーとして活躍していたら、古川太津子さんにお話を伺いました。



吉川さん・ジョアンさんご一家

ウエルネスセンター三宮	078(241)7202
YMCAホームヘルパーの事務所	078(241)7237
ランゲージセンター	078(241)7204
専門学校	078(241)7203
西宮YMCA	0798(35)5987
三田センター	079(559)0075
余島野外活動センター	0879(62)2241
国際・奉仕センター	078(241)7204



ウエルネスセンター学園都市	078(793)7401
西神戸YMCA	078(793)7402
西神南センター	078(993)1560
須磨YMCA	078(734)0183
YMCA保育園	078(794)3901
西宮YMCA保育園	0798(35)5992
西神戸YMCA保育園	078(792)1011
YMCAちとせ幼稚園	078(732)3542
西神戸YMCA幼稚園	078(997)7705

冬・春プログラム紹介



スキーキャンプへいこう！！

今年は、本当に本当に暑い夏でしたが、神戸YMCAのサマーキャンプでは1375名の子どもたちが、海や山でリーダーととびきりの体験をしました。自然の中、新しい友だちやリーダーと過ごした時間が、子どもたちの「こころ」と「からだ」を一回り大きくしたようでした。

秋がやって来たところですが、スキーキャンプの準備が始まっています。「長い距離を 楽しく 安全に」をテーマに、子どもたちが冬の中、自然の中でスキーを通して成長していくことを大切に考えています。

ゲレンデではスキーレベルで8～10名のグループに分かれ、2名のリーダーがスキーを指導します。リーダーは現地で技術や理論の事前研修を受け、子どもたちが楽しみながらスキーが上手になるようにサポートします。宿舎では学年毎のグループに分かれ、リーダーが生活をともにします。食事や入浴、寝る時もずっと子どもたちに寄り添います。さらに看護

士資格保持者も帯同し、心身の安全をバックアップします。

子どもたちは、リーダーに支えられながら新しいチャレンジを楽しみ、達成感いっぱい笑顔で家へと帰っていきます。この冬、お子さんととびきりの大冒険をプレゼントしませんか？



キャンプ担当者(ディレクター)

信州志賀	総合責任	松田康之・中野卓磨
	わんぱく	大塚雅人
	チャレンジ	村上 弘
	中高生	阪田晃一
信州白樺	アドベンチャー	小寺隆志・中村賢次郎

第5回 日中平和交流の旅

9 / 22 (水) ~ 26 (日)

パートナーシップYMCAである中国・天津YMCAの企画により、日本に縁ある天津、瀋陽、大連を訪問しました。神戸から5名が参加し、歴史に学びながら平和に根ざした交流を今後とも深めていくことを約束しました。



Photo Topics

9 / 18 ~ 20

秋の余島キャンプ



雲ひとつない青空、爽やかな風が吹く秋の余島を満喫しました。海水浴を楽しんだり、ヨットやアーチェリー、カヌーも楽しみました。

9 / 26

ウィンドサーフィン



悪戦苦闘しながらも風を感じ、波(うねり)を感じ、潮の流れを体感しました。

10 / 7

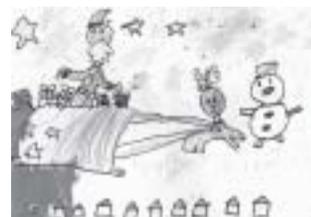
日本語入学式



アジアやアフリカからの留学生を迎える日本語学科入学式を行ないました。

クリスマスカードコンテスト

対象：幼児(3～5歳児)・小学生
 応募締切：12月3日(金) 17:00必着
 作品規定：手作り、サイズが22cm×15cm以内であること
 (作品が二つ折りカードの場合、片面のみが審査対象となります)
 応募方法：作品に以下の内容を添付し、事務局へ持参または郵送してください。
 住所 電話番号 氏名 性別 生年月日 学年(年齢) 学校 団体名
 送付先：〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-15
 神戸YMCAウエルネス三宮クリスマスカードコンテスト事務局 宛
 作品展示：12月13日(月)～25日(土) 神戸YMCA三宮会館
 同期間、神戸YMCAホームページにも掲載されます。
 お問い合わせ：神戸YMCAウエルネス三宮 TEL078-241-7202 担当：小菅



個人消息

ご逝去	謹んでお悔やみ申し上げます
7/12	浜田 一雄 様(元神戸YMCAスタッフ)
8/29	阪本 伸彦 様(西部地域委員、会員活動委員、神戸学園都市ワイズクラブ)ご母堂様
9/19	阪田 晃一さん(余島センター職員)ご祖父様